

事業番号	02 09 01	事業改善シート (30年度実施事業分)	■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	移住・交流推進事業費	部局	企画振興部	課・室	楽園信州・移住推進室	
		実施期間	H15～	E-mail	iju@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン) ※計画策定中のため変更があります						
政策推進の基本方針	人をひきつける快適な県づくり					

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	○三大都市圏及び県庁に移住専門の相談員を配置するとともに、民間事業者等と連携して移住希望者が求める仕事と住まい等の情報を提供。 ○県内市町村や他県等と連携し、都市圏において地方での暮らしをPRするイベントを開催。 ○ホームページや雑誌、パンフレット等の媒体で情報発信。	30年度要求額	59,950 千円
		職員数	6.00 人

目指す姿	○大都市からの移住、二地域居住を促進し、移住・交流人口の拡大を図ることで、地域の活力を創出する。 ○グリーン・ツーリズムの推進や農林業体験等を行う機会の創出等を通じて都市と農村の交流を促進し、農山村の活性化を図る。 (主な実施内容:移住相談窓口の運営、都市圏における移住セミナー等のイベント開催 など)
------	---

事業	区分(単位:千円)	28年度	29年度	30要求	30予算案	指標及びその達成状況				
						No	成果指標	28年度末	29年度末(見込)	30年度
目標値	成果	達成状況								
予算額	前年度繰越	67,139								
	当初予算	36,930	65,786	59,950						
	補正予算	5,139								
	合計(A)	109,208	65,786	59,950	0					
Aの財源	一般財源	79,477	63,235	49,929						
	県債	0	0							
	国庫支出金	29,331	2,500	2,500						
	その他	400	51	7,521	0					
決算額(B)	93,248									
概算人員費	職員数(人)	5	5	6						
	概算人員費(C)	39,570	39,570	47,484	0					
概算事業費(B(A)+C)	132,818	105,356	107,434	0						

成果指標設定理由	①、②、③、④移住・二地域居住者や都市農村交流人口などの移住・交流人口の拡大を表す指標であるため
----------	--

指摘事項等への対応	指摘事項	対応
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input checked="" type="checkbox"/> 県民協働による事業改善	点検結果 ①改善の必要あり 17人(強化・拡大:12、現状維持:3、合理化・縮小:2) ②現行どおり 0人 ③移管・廃止 1人(市町村へ移管:1) 主な意見 ・移住を推進する県が多くある中で、あえて信州・長野県を選んでもらうコンセプトや工夫、それに連動した情報発信が必要ではないか。など	・都市農村交流推進事業の充実により交流人口の拡大を図り、新たな移住・二地域居住希望者の掘り起こしにつなげるとともに、田舎暮らし「楽園信州」推進協議会を通じた官民一体の移住施策に取り組む。 ・関係部局と連携し、長野県の産業を支えるU・Iターン人材確保の取組のさらなる充実を図り、移住者増につなげる。

予算要求からの主な変更点	
--------------	--

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	政策推進の基本方針	細事業名	30年度 実施内容(予定)	職員数(人)	29年度(当初)	30年度	
						(要求)	(予算案)
1	快適	移住・交流推進事業	県内外に移住相談窓口を設置するとともに、市町村や民間事業者等との連携により移住希望者等の支援を行う。	5.00	63,086	55,355	
2	快適	農村交流活性化支援事業	外部人材との協働により地域の魅力や資源を発掘し、体験プログラムを実施する。	1.00	2,700	4,595	
合計				6.00	65,786	59,950	0

※「2 事業を構成する細事業の内容」の「施策推進の基本方針」の略称については次のとおりです。
学び…学びの県づくり 産業…産業の生産性が高い県づくり 快適…人をひきつける快適な県づくり いのち…いのちを守り育む県づくり
居場所…出番…誰にでも居場所と出番がある県づくり 自治…自治の力みなぎる県づくり

事業改善シート附表

事業番号 02 09 01	事業名	移住・交流推進事業費				部局	企画振興部		課・室	楽園信州・移住推進室			■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検		備考 (H29事業 番号)			
		細事業 No	細事業名	項目	実施 方法		30年度 実施内容 (予定)	30年度 実施内容 (実績)		30年度 実施 状況	28年度 当初 (千円)	29年度 当初 (千円)	30年度			県民協働事業改善		
												要求 (千円)	当初 (千円)	補正 (千円)	決算 (千円)	実施 年度	主な点検 区分結果	
1	移住・交流推進事業	中央日本4県(新潟・長野・山梨・静岡)合同移住フェア	負担金	・中央日本4県(新潟県、長野県、山梨県、静岡県)が連携して合同移住フェアを開催			0	549	562					H29	見直し(強化・拡大)	020901		
1	移住・交流推進事業	「いいね!地方の暮らしフェア」開催事業	負担金	・「日本創生のための将来世代応援知事同盟」13県と連携し、若い世代に地方暮らしの魅力を伝えるイベントを開催			0	3,000	2,600					H29	見直し(強化・拡大)	020901		
1	移住・交流推進事業	信州フェア開催事業	直接	・部局連携により移住希望者が信州で働くための情報を一堂に集めたイベントを開催			0	3,294	0					H29	見直し(強化・拡大)	020901		
1	移住・交流推進事業	信州の産業を支えるU・Iターン人材確保推進事業	委託	・部局連携により求める産業人材を誘致するための情報を一堂に集めたイベントを開催 ・就業相談、転職セミナー、個別面談を実施			0	0	4,202					H29	見直し(強化・拡大)	020901		
1	移住・交流推進事業	Iターン促進事業	委託	・「長野県Iターン登録制度」の運用 ・Iターン信州(HIP)の運用			8,939	10,251	4,036					H29	見直し(強化・拡大)	020901		
1	移住・交流推進事業	NPO法人ふるさと回帰支援センター(東京・大阪)連携事業	委託	(東京)・資料ブース設置、相談員配置(2名)、事務所スペース開設 (大阪)・資料ブース設置			14,279	20,447	19,492					H29	見直し(強化・拡大)	020901		
1	移住・交流推進事業	「楽園信州移住相談センター」運営事業	直接	・東京、名古屋、大阪、県庁へ移住推進員を配置 ・広域単位で「楽園信州移住相談センター」を整備			0	17,571	16,387					H29	見直し(強化・拡大)	020901		
1	移住・交流推進事業	信州暮らし案内人の配置	直接	・長野県への移住に係る相談や総合的な窓口として県庁に信州暮らし案内人を配置			3,210	3,280	3,276					H29	見直し(強化・拡大)	020901		
1	移住・交流推進事業	「移住コンシェルジュ」による地域への溶け込み支援	直接	・「移住コンシェルジュ」を対象とした研修会を開催 ・移住希望者等へ向けて「移住コンシェルジュ」の情報を発信			130	126	123					H29	見直し(強化・拡大)	020901		
1	移住・交流推進事業	田舎暮らし「楽園信州」推進協議会事業	負担金	・会員市町村等と連携したセミナーの開催 ・「楽園信州応援企業」の登録や移住者交流会の開催等による受入れ体制の充実 ・市町村と連携し、移住者捕捉アンケートを実施			5,120	4,568	4,677					H29	見直し(強化・拡大)	020901		
2	農村交流活性化支援事業	都市農村交流推進事業	委託	・市町村や農村体験実践者との連携により、都市圏の住人を対象に地方暮らしの魅力を発信 ・農村体験受入側への研修の開催			1,112	2,700	4,595							020901		
合 計							32,790	65,786	59,950	0	0	0						